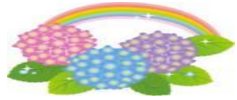


## 第2回 平成30年6月23日(土)

若い教師のための

# あすなる塾



県内各地から若手教員が集結!

第2回のあすなる塾が6月23日(土)に行われました。小学校8名、中学校2名、特別支援学校1名の計11名の参加者を迎え、熱気あふれる研修となりました。雨の降る土曜日の午後ではありますが、これからの学校現場を支えて行く若手教員のやる気がみなぎる時間となりました。

### 講話「特別の教科 道徳」の指導と評価

講師：旭市立三川小学校 教諭 佐藤和美 先生

佐藤先生の講話では、道徳の授業を実践するためのヒントをたくさんお話しいただきました。参加者は日頃の学級の様子や道徳の授業の様子を思い浮かべながら、『あ・い・の・そ・な・た』(話を聞くときの約束)で熱心に聞き入っていました。(あいづち・いいね・そうだね・なるほど・確かに・さすが、とこのきまりを使って聞くと話をしている人も安心して話せます。)



道徳科のとらえ方や指導法・評価について、丁寧に教えていただきました。



「道徳の授業」について考えることを「心の地図」に書きました。



実際の授業の様子を見ながら学びました。

### 演習・協議「考え議論する道徳の授業づくり」

講師：カリキュラム開発部所員



後半の演習・協議では、前半の佐藤先生に教えていただいたことを生かしながら、「手品師」を題材に、グループで話し合い、授業づくりを行いました。グループでアイデアを出し合い、活発に協議できました。



## 参加者の声



・道徳の授業の苦手意識が、佐藤先生の具体的な講話を聴き、実践してみたいというやる気に変わった。

・今日学んだ方法(ウェビング、スケール、切り返し等)を授業に取り入れていきたい。

・考えつつ、様々な意見が聞けて良かった。

・道徳教材をもっと工夫していこうと思う。

・具体的な発問の例を多く教えて頂いたので、来週から参考に授業をつくっていききたいです。アイスブレイクもやってみたい。

・道徳の授業で、子供の意見を視覚的にわかりやすくまとめていくことの大切さを改めて勉強できた。

・次の道徳の授業から、発問を工夫して子どもに「考える授業」をしたいと思う。